

キッズサポート

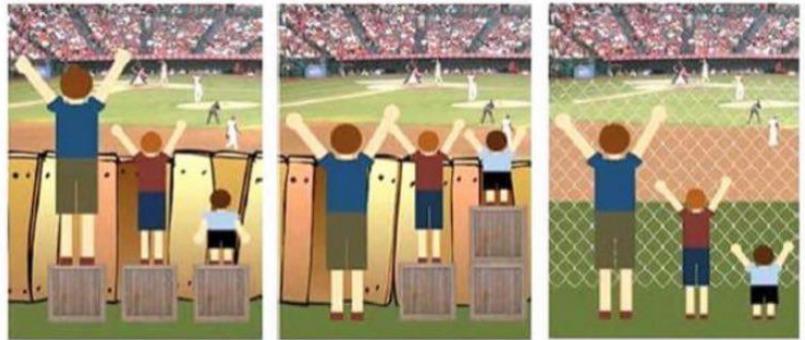
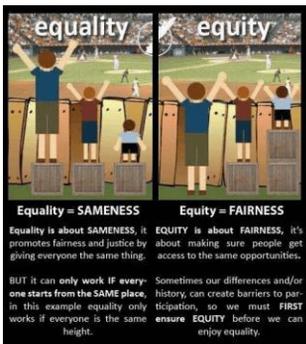
ぱれっと



令和3年9月号

たまには真面目なお話part3

前回の続きで「平等と公正」について下記の図を見た事がある方もいらっしゃるかと思いますが、野球を観戦するという場面を使って平等と公正の違いを表しています。Equalityが平等、Equityが公正となっています。



左図の説明文には

平等 Equality = Sameness

「平等は公正さを推進させるために全員に対して同じものを与える。しかしそれが正常に機能するのは全員のスタート地点が同じ場合に限られる。この場合では全員の身長が同じ時だ」

公正 Equity = Fairness

「公正さは人々を同じ機会へのアクセシビリティ(利用しやすさ)を確保する事。個人それぞれの差異や来歴は、何らかの機会への参加に対し障壁となることがある。まずは最初に公正さが担保されて初めて平等を得る事が出来る」

と記載をされています。私は、平等は「スタートラインを一緒にする事」公正は「その方の状態に合わせてスタートラインを調整する事」と考えています。更に、右の図は木の塀から金網に変える事で「環境」を整える事を表しています。

私が、保育園で年長の担任をしていた時にクラスに歩行器を使っている子がいました。年長児は運動会の時に走り縄跳びと年長全員が参加をするリレーをするのですが、その子が、運動会に参加をする時にどうやったらその子が参加しやすいのかを子どもたちと話し合いをしました。私はあまり意見を言わずに見守っていたのですが「走り縄跳びは両サイドに子どもが立って縄跳びを回しながら一緒に走る」「リレーは1/3の距離にして2/3は早い子が走ってカバーをする」という形に決まりました。

平等という視点で考えれば「みんなと同じ様に自分で縄跳びを回して、スタートラインもみんなと一緒に」という事になります。

公正という考え方を持つ事は、何か困難さを抱えている人も平等に社会参加が出来る事に繋がっていきます。

嵯峨 憲司

キッズサポートぱれっと
埼玉県狭山市新狭山2-15-7高橋ビル2F
TEL : 04-2936-9460

Instagramでも活動の様子が見られます！

#メルフィスの小窓
#キッズサポートぱれっと で検索！



(Instagram) (ホームページ)

キッズサポートぱれっと 8月活動報告



夏休み期間は、コロナの感染予防に取り組みつつも沢山の体験が出来るように、色々な制作活動や水遊び等を行いました。

昼食を食べた後は、必ず自分でテーブルを消毒するなど、子ども達自身も感染症に気を付けて活動に参加してくれました!(^^)!



10月活動予定

- 10/2(土) 公園散策
- 10/9(土) 公園散策
- 10/16(土) 公園散策
- 10/23(土) ハロウィン籠作り
- 10/30(土) ハロウィン祭

室内の活動が中心となりますが、天気が良い時などは、外遊びも行います。

事業所からのお知らせ

- 提供実績記録表(青色ファイル)について
 - ・通所日には、提供実績記録表を忘れずにお持ちください。
 - ・こちらで日付等を記入しますので、次回ご利用日までには押印をお願いいたします。
- 受給者証について
 - 新しいものが届きましたら、事業所にお持ちください。事業所で必要な記入や印鑑を押させて頂きます。



Instagramで活動公開中♪ 是非見て下さい (#^.^#)